

令和2年7月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,520	8,825	4,496	4,329	△ 5	△ 8
2 千 石	4,072	6,843	3,445	3,398	8	△ 6
3 内 山	5,857	8,022	4,255	3,767	23	28
4 大 和	3,459	6,709	3,294	3,415	△ 1	△ 9
5 上 野	7,446	15,553	7,729	7,824	△ 8	△ 5
6 高 見	7,412	13,462	6,426	7,036	△ 13	△ 24
7 春 岡	7,042	11,081	5,804	5,277	△ 9	△ 1
8 田 代	11,564	21,940	10,582	11,358	5	△ 8
9 東 山	10,473	19,539	9,648	9,891	5	△ 4
10 見 付	4,372	8,085	4,095	3,990	26	47
11 星 ケ 丘	3,572	6,958	3,148	3,810	16	6
12 自 由 ケ 丘	3,548	7,179	3,269	3,910	10	31
13 富 士 見 台	6,500	15,303	7,102	8,201	18	9
14 宮 根	3,872	8,182	3,892	4,290	△ 9	△ 19
15 千 代 田 橋	3,712	8,442	3,970	4,472	5	12
千 種 区 計	88,421	166,123	81,155	84,968	71	49
R1. 7. 1	87,732	165,909	81,001	84,908	△ 19	△ 49
対 前 年 比	689	214	154	60	90	98
名 古 屋 市	1,127,994	2,330,048	1,150,234	1,179,814	613	△ 130
愛 知 県 (R2. 6. 1)	3,267,430	7,550,890	3,778,346	3,772,544	406	△ 1,334

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	103	115	△ 12	935	874	61

【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
昭和55年	166,837	平成12年	148,537	173,598 (昭和50年2月1日)	
昭和60年	163,762	平成17年	153,118		
平成2年	156,478	平成22年	160,015	これまでの最少人口	
平成7年	148,847	平成27年	164,696	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成27年国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものである。

名古屋市民の平均寿命

今回は、令和元年12月に公表された平成30年の名古屋市民の平均寿命について全国と比較しながら見ていきます。

名古屋市では、国とは別に毎年独自に平均寿命を算出しています。平均寿命とは、その年の死亡率が今後変わらないと仮定して、今後出生する人が何年生きるか推計したものです。

平成30年の全国の平均寿命は、男性が81.09年、女性が87.26年でした。前年と比較すると、男性は0.11年、女性は0.12年延びました。男女の平均寿命の差は5.77年で、前年より0.36年縮んでいます。

平成30年の名古屋市の平均寿命は、男性が81.04年、女性が86.81年でした。前年と比較すると、男性は0.21年延び、女性は0.15年減少しました。男女の平均寿命の差は6.13年で、前年より0.12年広がっています。平成30年の名古屋市と全国の平均寿命を比較すると、男性は0.21年、女性は0.51年名古屋市が全国より短いことがわかります。

名古屋市は前年よりも、男女とも肺炎の死亡率が低下したことが平均寿命を延ばす方向に働きました。

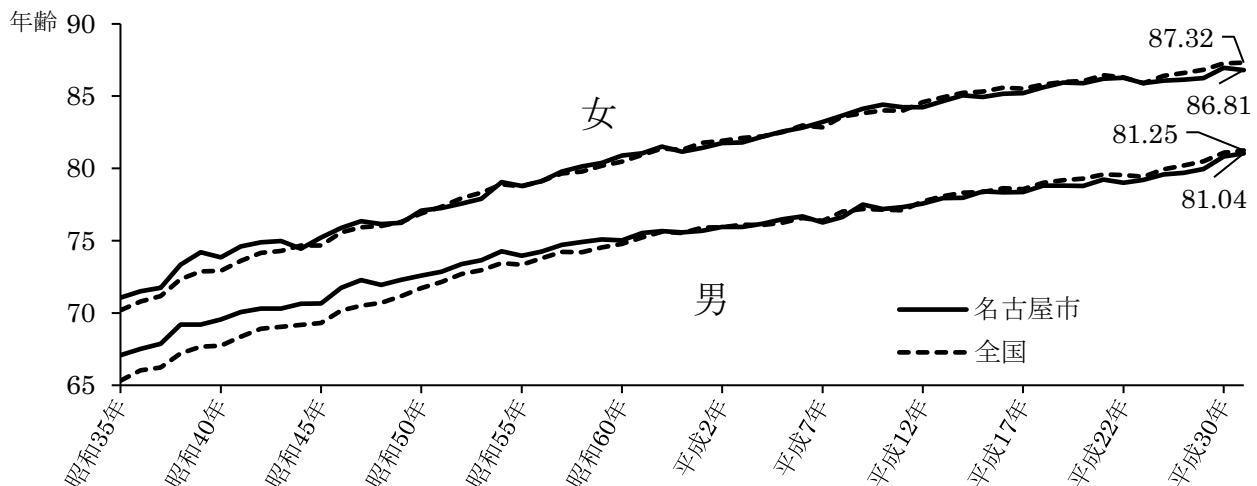


図1 平均寿命の年次推移

【補足】

① 平均余命と平均寿命

「平均余命」とは、その年の死亡率が今後変わらないと仮定したときに、ある年齢に達した人が平均してその後何年生きられるか表したものです。「平均寿命」とは0歳における平均余命のことをいいます。

② 平均余命の伸び

ある死因で死亡することがなくなった場合、その死因によって死亡していた人は、その死亡年齢以後にほかの死因で死亡することになります。この結果、死亡時期が繰り越され、平均余命が延びることになります。この伸びは、その死因のために失われた平均余命としてみることができ、これによって各死因がどの程度平均余命に影響しているかを測ることができます。